

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成28年9月6日

改善対策届出番号	504	改善対策開始日	平成28年9月7日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	電気配線(接続カプラ)		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電気配線の配線設計が不適切なため、走行中後輪が深く沈み込んだ際に、電気配線の接続カプラがスタータモータとシートボックスの間に挟まることがある。そのため、電気配線の接続カプラが破損しカプラ内の端子が接触不良となり、最悪の場合、エンジンが停止して、再始動できなくなるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、接続カプラを確認し、破損が認められない場合は、接続カプラが挟まらないように電気配線の配線を変更し、結束バンドで固定する。 接続カプラに破損が認められた場合は、接続カプラを新品と交換して、接続カプラが挟まらないように電気配線の配線を変更し、結束バンドで固定する。		
不具合件数	12件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	EBJ-SE53J	「アクストリートXC125E」	SE53J-148443～SE53J-166347 平成25年7月19日～平成28年6月28日	9,942台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年7月19日～平成28年6月28日	(計9,942台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。